

三菱電機テンションコントローラ

LE7-CCL  
取扱説明書(活用編)

---





# 安全上のご注意

(ご使用前に必ずお読みください)

本製品のご使用に際しては、本マニュアルおよび本マニュアルで紹介している関連マニュアルをよくお読みいただくとともに、安全に対して十分に注意を払って、正しい取扱いをしていただくようお願いいたします。

本マニュアルでは、安全注意事項のランクを「 警告」, 「 注意」として区分してあります。

 <b>警告</b>	取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、死亡または重傷を受ける可能性が想定される場合。
 <b>注意</b>	取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、中程度の傷害や軽傷を受ける可能性が想定される場合、および物的損害だけの発生が想定される場合。

なお、 注意に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。

いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

本マニュアルは必要なときに読めるよう大切に保管するとともに、必ず最終ユーザまでお届けいただくようお願いいたします。

## 【設計上の注意】

### 警告

- 外部電源の異常、テンションコントローラの故障などでも、必ずシステム全体が安全側に働くよう、テンションコントローラの外部で安全回路を設けてください。誤動作、誤出力により、事故の恐れがあります。
  - 出力のリレー、トランジスタなどの故障によっては、出力がONの状態やOFFの状態を保持することがあります。重大な事故につながるような出力信号については、機械の動作が安全側に働くよう外部回路や機構の設計を行ってください。
- 非常停止回路、保護回路、正転/逆転などの相反する動作のインタロック回路、トルク上限/下限、張力上限/下限など機械の破損防止のインタロック回路などは、テンションコントローラの外部で構成してください。
- 出力回路において、定格以上の負荷電流または負荷短絡などによる過電流が長時間継続して流れた場合、発煙や発火の恐れがありますので、外部にヒューズなどの安全回路を設けてください。
- ネットワークが交信異常になったときの各局の動作状態については、各ネットワークのマニュアルを参照してください。誤出力、誤動作により事故の恐れがあります。

## 【設計上の注意】

### 注意

- 停電や異常な電圧低下が生じるとテンションコントローラは停止し、出力もOFFとなります。

## 【取付け上の注意】

---

### ⚠ 警告

- 取付け、配線作業などを行うときは、必ず電源を外部で全相とも遮断してから行ってください。感電、製品損傷の恐れがあります。
  - LE7-40GU取扱説明書(活用編) (SH-081821) に記載の一般仕様の環境で使用してください。ほこり、油煙、導電性ダスト、腐食性ガス（潮風、Cl<sub>2</sub>、H<sub>2</sub>S、SO<sub>2</sub>、NO<sub>2</sub>など）、可燃性ガスのある場所、高温、結露、風雨にさらされる場所、振動、衝撃がある場所で使用しないでください。感電、火災、誤動作、製品の損傷および、劣化の原因となることがあります。
- 

## 【取付け上の注意】

---

### ⚠ 注意

- 製品の導電部には直接触らないでください。誤動作、故障の原因となります。
  - 拡張オプションの取扱い前には静電気防止リストバンド等を使用し、人体に帯電した静電気を除去してください。拡張オプションの誤動作、故障の原因となります。
  - ネジ穴加工や配線工事を行うときに、切粉や電線屑をテンションコントローラの通風孔へ落とし込まないでください。火災、故障、誤動作の原因となります。
  - 製品は平らな面に取り付けてください。取付け面に凹凸があると、プリント基板に無理な力が加わり不具合の原因となります。
  - 製品の取付けは、取付けネジ、または金具にて確実に固定してください。
  - 拡張オプションは、所定のコネクタに確実に装着してください。接触不良により誤動作の原因となることがあります。
  - 拡張オプションは、必ず固定用タッピンネジで、固定してください。締付トルクは、マニュアルに記載したトルクに従ってください。規定範囲外のトルクで締め付けた場合、接触不良により誤動作の原因となることがあります。
  - 取付けなどドライバで行うときは、慎重に行ってください。製品損傷や事故の原因となります。
  - 入出力ケーブルや電源ケーブルは、所定のコネクタに確実に装着してください。接触不良により誤動作の原因となることがあります。
  - オプション機器を着脱するときは必ず電源をOFFしてください。故障、誤動作の原因となることがあります。
- 

## 【配線上の注意】

---

### ⚠ 警告

- 取付け、配線作業などを行うときは、必ず電源を外部で全相とも遮断してから行ってください。感電、製品損傷の恐れがあります。
  - スプリングクランプ式端子台タイプへの配線は、次の注意事項に従い適切に行ってください。感電、故障、短絡、断線、誤動作、製品損傷の恐れがあります。
    - 電線の端末処理寸法は、マニュアルに記載した寸法に従ってください。
    - より線の端末は、ひげ線が出ないようによじってください。
    - 電線の端末は、ハンダメッキしないでください。
    - 規定サイズ以外の電線や規定本数を超える電線を接続しないでください。
    - 端子台や電線接続部分には、外力が直接加わらないように、電線を固定してください。
-

## 【配線上の注意】

---

### 注意

- テンションコントローラのアース端子には、 $0.2\sim 1.5\text{ mm}^2$ の電線を用いてD種接地（接地抵抗：100  $\Omega$ 以下）を施してください。ただし、強電系とは共通接地しないでください。
  - 電源の配線は、マニュアルに記載したとおり専用の端子に接続してください。AC電源を直流の入出力端子やDC電源の端子に接続すると、テンションコントローラを焼損します。
  - 空端子には、外部で配線しないでください。製品損傷の恐れがあります。
  - 端子台、電源線、通信ケーブルに力が加わらない状態で使用してください。断線や故障の原因になります。
  - ノイズの影響によりテンションコントローラが誤動作をし、機械の破損や事故の原因になることがありますので次の項目を必ず守ってください。
    - 電源線、通信ケーブルは、主回路や高圧電線、負荷線、動力線などと束線したり、近接したりしないでください。100 mm以上離すことを目安としてください。
    - シールド線またはシールドケーブルのシールドは、必ずテンションコントローラ側で一点接地を行ってください。ただし、強電系とは共通接地しないでください。
    - アナログ入出力線のシールドは、必ず信号受取り側で一点接地を行ってください。また、強電系とは共通接地しないでください。
- 

## 【立上げ・保守時の注意】

---

### 警告

- 通電中には端子に触れないでください。感電の恐れや、誤動作の原因となることがあります。
  - 清掃は、必ず電源を外部で全相とも遮断してから行ってください。通電中に行うと感電の恐れがあります。
- 

## 【立上げ・保守時の注意】

---

### 注意

- 分解、改造はしないでください。故障、誤動作、火災の原因となることがあります。  
\*修理については、三菱電機システムサービス株式会社にお問い合わせください。
  - 増設ケーブルなどの接続ケーブルを着脱するときは必ず電源をOFFしてください。故障、誤動作の原因となることがあります。
  - オプション機器を着脱するときは必ず電源をOFFしてください。故障、誤動作の原因となることがあります。
- 

## 【廃棄時の注意】

---

### 注意

- 製品を廃棄するときは、産業廃棄物として扱ってください。
-

## 【輸送時の注意】

---

### 注意

---

- テンションコントローラは精密機器のため、輸送の間は専用の梱包箱や振動防止用パレットを使用するなどしてLE7-40GU取扱説明書(活用編) (SH-081821) に記載の一般仕様の値を超える衝撃を避けてください。テンションコントローラの故障の原因になることがあります。輸送後、テンションコントローラの動作確認および取付け部などの破損確認を行ってください。
  - 木製梱包材の消毒および除虫対策のくん蒸剤に含まれるハロゲン系物質（フッ素，塩素，臭素，ヨウ素など）が当社製品に侵入すると故障の原因となります。残留したくん蒸成分が当社製品に侵入しないようご注意ください。くん蒸以外の方法（熱処理など）で処理してください。なお、消毒および除虫対策は梱包前の木材の段階で実施してください。
-

# はじめに

このたびは、三菱電機テンションコントローラをお買い上げいただきまことにありがとうございました。  
ご使用前に本書をよくお読みいただき、テンションコントローラの機能・性能を十分ご理解のうえ、正しくご使用くださるようお願い致します。

## ご使用に際してのお願い

- この製品は一般工業を対象とした汎用品として製作されたもので、人命にかかわるような状況下で使用される機器あるいはシステムに用いられることを目的として設計、製造されたものではありません。
- この製品を原子力用、電力用、航空宇宙用、医療用、乗用移動体用の機器あるいはシステムなどの特殊用途への適用をご検討の際には、当社の営業窓口まで照会ください。
- この製品は厳重な品質体制の下に製造しておりますが、この製品の故障により重大な故障または損失の発生が予測される設備への適用に際しては、バックアップやフェールセーフ機能を系統的に設置してください。

## おことわり

- 製品を設置する際にご不明な点がある場合、電気の知識（電気工事士あるいは同等以上の知識）を有する専門の電気技師に相談してください。この製品の操作や使い方についてご不明な点がある場合は、技術相談窓口へご相談ください。
- 本書、技術資料、カタログなどに記載されている事例は参考用のため動作を保証するものではありません。ご採用に際しては機器・装置の機能や安全性をお客様自身でご確認のうえ、ご使用ください。
- 本書の内容に関しては、改良のため予告なしに仕様などを変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本書の内容に関しては万全を期しておりますが、万一ご不明な点や誤りなどお気づきのことがありましたら、お手数ですが巻末記載の当社支社または支店までご連絡ください。その際、巻末記載のマニュアル番号もあわせてお知らせください。

# 目次

安全上のご注意.....	1
はじめに.....	5
関連マニュアル.....	8
用語.....	8
<b>第1章 概要</b> .....	<b>9</b>
1.1 運転までの概略手順.....	9
1.2 外形寸法・各部名称.....	10
1.3 仕様.....	10
一般仕様.....	10
基本仕様.....	10
通信仕様.....	10
<b>第2章 取付け</b> .....	<b>11</b>
<b>第3章 接続・配線</b> .....	<b>12</b>
3.1 CC-Linkケーブルについて.....	12
3.2 端子配列.....	12
3.3 配線例.....	12
3.4 スプリングクランプ式端子台.....	13
3.5 接地.....	14
<b>第4章 通信設定</b> .....	<b>15</b>
4.1 通信パラメータ設定.....	15
4.2 リンクデータの構成.....	16
4.3 リモート入出力.....	16
4.4 リモートレジスタ.....	18
連続設定/連続モニタ.....	27
要求コマンドアクセス.....	27
要求コード.....	28
4.5 参考プログラム (MELSEC iQ-R).....	36
改訂履歴.....	43
購入に関するお問い合わせ.....	44
サービスのお問い合わせ.....	44
商標.....	44





# 関連マニュアル

最新のe-ManualおよびマニュアルPDFは、三菱電機FAサイトからダウンロードできます。

[www.MitsubishiElectric.co.jp/fa](http://www.MitsubishiElectric.co.jp/fa)

マニュアル名称<マニュアル番号>	内容
LE7-40GU取扱説明書 <IB-0800568>	LE7-40GU形テンションコントローラの取扱い、取付けについて
LE7-40GU取扱説明書(活用編) <SH-081821>	LE7-40GU形テンションコントローラの取扱い、取付け、設定などについて
LE7-40GU取扱説明書(通信編) <SH-081833>	LE7-40GU形テンションコントローラの配線、通信設定などについて
LE7-DCA取扱説明書 <IB-0800570>	LE7-DCA形巻径演算オプションの取扱い、取付けについて
LE7-DCA取扱説明書(活用編) <SH-081824>	LE7-DCA形巻径演算オプションの取扱い、取付け、設定などについて
LE7-CCL取扱説明書 <IB-0800571>	LE7-CCL形ネットワークオプションの取扱い、取付けについて
LE7-CCL取扱説明書(活用編) <SH-081827>(本マニュアル)	LE7-CCL形ネットワークオプションの取扱い、取付け、設定などについて

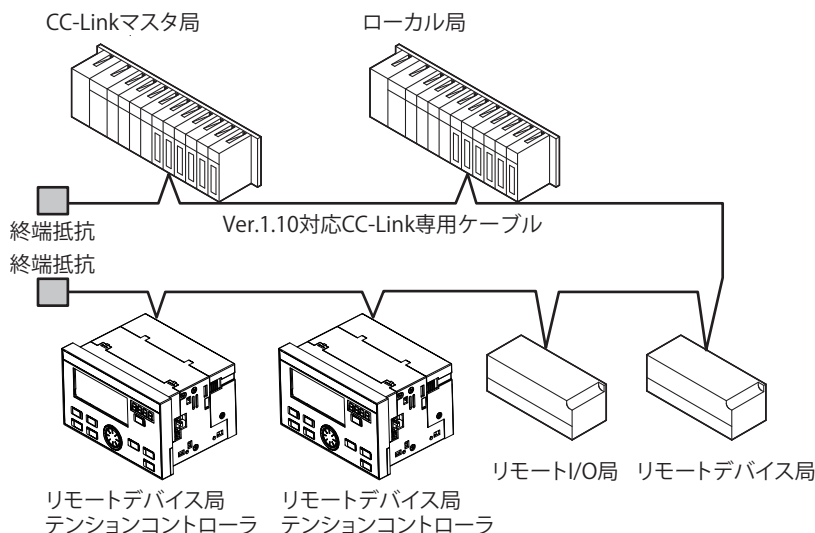
## 用語

本マニュアルでは、特に明記する場合を除き、下記の用語を使用して説明します。

用語	内容
オプション	拡張オプション、メモ리카セットの総称
拡張オプション	巻径演算オプション、ネットワークオプションの総称
巻径演算オプション	LE7-DCA形巻径演算オプションの総称
ネットワークオプション	LE7-CCL形ネットワークオプションの総称
LE7-40GU	LE7-40GU形テンションコントローラの略称
LE7-DCA	LE7-DCA形巻径演算オプションの略称
LE7-CCL	LE7-CCL形ネットワークオプションの略称
LD-8EEPROM	LD-8EEPROM形EEPROMカセットの略称

# 1 概要

LE7-40GUはLE7-CCL形ネットワークオプションを接続することで、CC-Linkのリモートデバイス局として動作します。CC-Link Ver.1.10, Ver.2.00に対応しているので拡張サイクリック伝送を行うことができます。



接続機器	通信形態	接続ケーブル*1				LE7-40GU (リモートデバイス局) オプション機器	接続可能台数*1
		ケーブル型名	通信速度	局間ケーブル長	最大ケーブル総延長		
CC-Link Ver.1.10/ Ver.2.00マスタ局	CC-Link Ver.1.10/ Ver.2.00	Ver.1.10対応 CC-Link専用 ケーブル	156 Kbps	20 cm以上	1200 m	LE7-CCL	64台
			625 Kbps		900 m		
			2.5 Mbps		400 m		
			5 Mbps		160 m		
			10 Mbps		100 m		

\*1 Ver.1.10対応CC-Link専用ケーブルの仕様、接続可能台数、お問合せ先については、CC-Linkカタログ（CC-Link協会発行）、または下記ホームページを参照してください。

CC-Link協会ホームページ [www.cc-link.org/ja](http://www.cc-link.org/ja)

三菱電機FAサイト [www.MitsubishiElectric.co.jp/fa](http://www.MitsubishiElectric.co.jp/fa)

## 1.1 運転までの概略手順

運転までの概略手順を以下に示します。

### 1. 付属品の確認

開封して付属品を確認を行ってください。

付属品の確認については、下記マニュアルを参照してください。

📖 LE7-CCL取扱説明書/INSTRUCTION MANUAL

### 2. 取付け

LE7-CCLをLE7-40GUに取付けてください。(👉 11ページ 取付け)

### 3. 配線

電源配線、入出力配線を行ってください。(👉 12ページ 接続・配線)

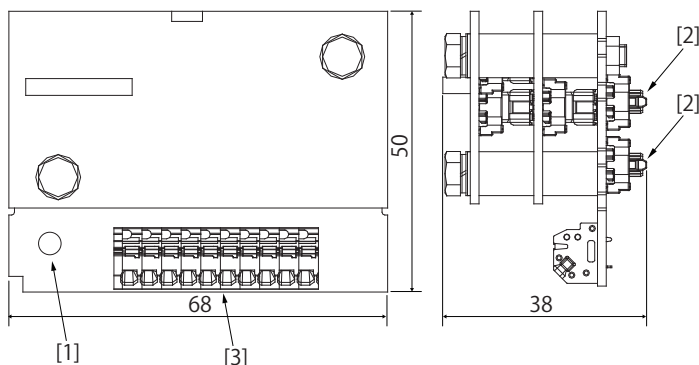
### 4. 設定

通信設定を行ってください。(👉 15ページ 通信設定)

### 5. 運転

## 1.2 外形寸法・各部名称

LE7-CCLの各部名称・外形寸法を下記に示します。



単位：mm

番号	名称	内容
[1]	ユニット固定用ネジ穴	LE7-CCLをLE7-40GUにユニット固定用ネジで固定するためのネジ穴です。
[2]	拡張オプション接続用コネクタ	拡張オプションをLE7-40GUに接続するコネクタです。
[3]	端子台（スプリングクランプ式端子台）	Ver.1.10対応CC-Link専用ケーブルを接続する端子台です。 端子配列については、 <a href="#">P.12</a> ページ 端子配列を参照してください。

## 1.3 仕様

### 一般仕様

一般仕様は、LE7-40GUと同じです。

一般仕様については、下記マニュアルを参照してください。

[LE7-40GU取扱説明書\(活用編\)](#)

### 基本仕様

項目	仕様
外形寸法	50(H)×68(W)×38(D) mm
質量	約0.2 kg
電源	入力 なし（LE7-40GUから供給）
通信*1	CC-Link Ver.1.10/Ver.2.00 リモートデバイス局

\*1 RS-485通信とCC-Link、Ethernet通信の同時使用はできません。

### 通信仕様

項目	仕様
CC-Link対応バージョン	Ver.2.00（Ver.1.10もサポート）*1
局種別	リモートデバイス局
局番	1～64
伝送速度	156 Kbps/625 Kbps/2.5 Mbps/5 Mbps/10 Mbps
伝送距離	CC-Link仕様による。詳細はマスタ局のマニュアルを参照してください。
占有局数	2局、4局
設定項目	局番、伝送速度、占有局数、拡張サイクリック設定、バージョン設定
伝送路形式	バス（RS-485）
伝送フォーマット	HDLC準拠
伝送ケーブル	Ver.1.10対応CC-Link専用ケーブル

\*1 LE7-40GUの「CC-Linkバージョン選択」画面でバージョンを選択します。



# 3 接続・配線

本章では、接続・配線について説明します。

マスタユニットへの接続・配線については、各製品マニュアルを参照してください。

## 3.1 CC-Linkケーブルについて

CC-Link通信では、Ver.1.10対応CC-Link専用ケーブルを使用してください。

Ver.1.10対応CC-Link専用ケーブルの仕様、お問合せ先については、CC-Linkカタログ（CC-Link協会発行）、または下記ホームページを参照してください。

CC-Link協会ホームページ [www.cc-link.org/ja](http://www.cc-link.org/ja)

三菱電機FAサイト [www.MitsubishiElectric.co.jp/fa](http://www.MitsubishiElectric.co.jp/fa)

## 3.2 端子配列

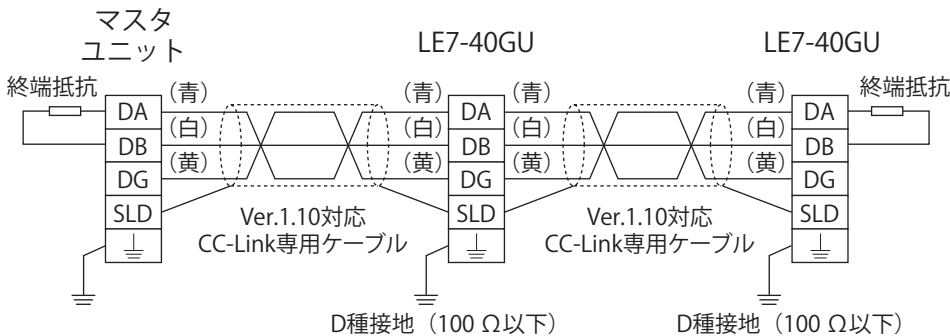
下記に端子配列を示します。

⏏	SLD	SLD	NC	DG	DB	DA	DG	DB	DA
---	-----	-----	----	----	----	----	----	----	----

端子名称	内容
DA	通信信号
DB	
DG	通信グラウンドコモン
SLD	シールド接続用
⏏	アース端子
NC	不使用（配線しないでください）

## 3.3 配線例

下記に配線例を示します。



- 各局の[DA]-[DA]、[DB]-[DB]、[DG]-[DG]端子間を、Ver.1.10対応CC-Link専用ケーブルで接続します。
- 各局の[SLD]端子は、Ver.1.10対応CC-Link専用ケーブルのシールドを接続します。
- 各局の[⏏]端子は、D種接地（接地抵抗：100Ω以下）を施してください。
- 各局の配線は、局番の順に関係なく接続できます。
- 端末局には、[DA]-[DB]端子間に終端抵抗を接続してください。終端抵抗はLE7-CCLに同梱されています。

ケーブルの種類	終端抵抗
Ver.1.10対応CC-Link専用ケーブル	110Ω 1/2W（茶茶茶）

- CC-Linkシステムの最大伝送距離および各局間の距離は、伝送速度の指定によって異なります。詳細につきましては、CC-Linkマスタ局のマニュアルに記載の仕様に従ってください。

## 3.4 スプリングクランプ式端子台

接続は下記要領にて実施してください。

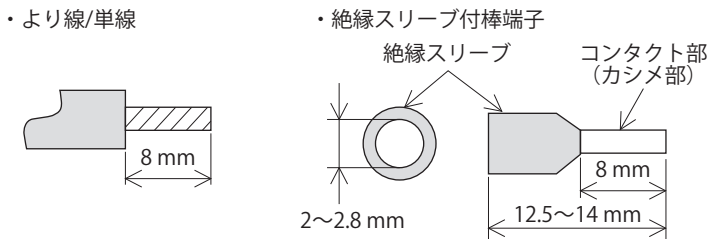
### 電線サイズ

1端子あたりの接続電線数	電線サイズ		
	単線/より線	絶縁スリーブ付棒端子	絶縁スリーブなし棒端子
1本配線	AWG24~16	AWG23~19	AWG23~16

### 端末処理

電線の先端から8 mm程度被覆を剥き、はく離部分に棒型圧着端子を取り付けてください。電線ははく離長さが長すぎると、導電部が端子台前面にはみ出すため、感電および隣接する端子間で短絡の恐れがあります。電線ははく離長さが短すぎると、スプリングクランプ式端子部に対して接触不良となる恐れがあります。

絶縁スリーブ付棒端子は、電線のシースの厚みによっては、絶縁スリーブに入れにくくなるため、外形図を参考に電線を選定してください。



端子台に適合する棒型圧着端子および、棒型圧着端子用工具を下表に示します。これら以外のものを使用した場合、棒型圧着端子が抜けなくなる恐れがありますので、棒型圧着端子が抜けることを十分確認の上、使用してください。

<紹介品>

メーカー	形名	電線サイズ	圧着工具
フエニックス・コンタクト株式会社	AI 0.5-8 WH	0.5 mm <sup>2</sup>	CRIMPFOX 6
	AI 0.75-8 GY	0.75 mm <sup>2</sup>	
	A 1-8	1.0 mm <sup>2</sup>	
	A 1.5-8	1.5 mm <sup>2</sup>	

### ケーブルの取付け、および取りはずし

スプリングクランプ式端子台はプッシュインタイプのため、端子台に接続端子を差し込むだけで工具なしで配線が可能です。ただし、より線はプッシュイン非対応のためケーブル取付け時に工具が必要です。

#### ■ケーブルの取付け

端末処理をした電線または棒型圧着端子を挿入口に挿入し、奥まで押し込みます。この方法で挿入できない場合は、先端幅2.0~2.5 mmのマイナスドライバで開閉ボタンを押したまま電線または棒型圧着端子を奥まで挿入してください。奥まで電線または棒型圧着端子が挿入されたらドライバを取りはずします。

電線、または棒型圧着端子を軽く引っ張り、確実にクランプしていることを確認してください。

太い電線を使用して配線する場合、導電部が端子台前面にはみ出さないようにしてください。

<参考>

メーカー	形名
フエニックス・コンタクト株式会社	SZS 0.4×2.5 VDE

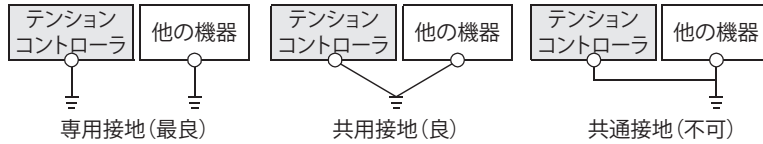
#### ■ケーブルの取りはずし

先端幅2.0~2.5 mmのマイナスドライバで開閉ボタンを押したまま、電線または棒型圧着端子を引き抜いてください。

## 3.5 接地

接地は下記の項目を実施してください。

- 接地はD種接地を実施してください。(接地抵抗：100 Ω以下)
- 接地はできるだけ専用接地としてください。
- 専用接地がとれないときは、下図の"共用接地"としてください。



接地線はAWG24~16 (断面積0.2~1.5 mm<sup>2</sup>) のサイズのものを使用してください。

接地点はできるだけこのテンションコントローラの近くとし、接地線の距離を短くしてください。



# 4 通信設定

## 注意事項

- LE7-40GUの電源ONから5秒間は、マスタ局からのデータを受け付けません。
- LE7-CCL接続時には、LE7-40GUの「ネットワークモード選択」はCC-Link固定になります。

## 4.1 通信パラメータ設定

CC-Link通信を使用する場合下記の手順で通信パラメータの設定を行って下さい。

1. LE7-40GU画面の「CC-Link局番設定」画面で1～64を設定します。



2. LE7-40GU画面の「CC-Link占有局選択」画面で占有局数を選択します。



3. LE7-40GU画面の「CC-Link通信速度選択」画面で通信速度を選択します。



4. LE7-40GU画面の「CC-Linkバージョン選択」画面でバージョンを選択します。



5. LE7-40GU画面の「CC-Linkバージョン選択」画面でVer.2.00を選択した場合「CC-Link拡張サイクリック選択」画面で拡張サイクリックを選択してください。



6. LE7-40GUを再起動してください。

## 4.2 リンクデータの構成

LE7-40GUに割付けられるリンクデータの内容は、リモート入出力はCC-Link占有局とCC-Link拡張サイクリックの設定で内容は変わりませんがリモートレジスタは、CC-Link占有局とCC-Link拡張サイクリックの設定で内容が異なります。

## 4.3 リモート入出力

リモート入出力はそれぞれ48点です。CC-Link占有局が2局、4局の場合でも残りの領域は、システム使用領域となり使用できません。

- ・リモート出力（マスタ局→リモートデバイス局）

デバイスNo.	信号名称	信号名称ON（データ値=1）	OFF（データ値=0）
RY00	運転/停止	運転	停止
RY01	リールチェンジB軸/A軸	B軸制御	A軸制御
RY02	制御出力OFF/ON	制御出力OFF	制御出力ON
RY03	自動/手動	自動制御	手動制御
RY04	ストール記憶ON/OFF	ストール記憶ON	ストール記憶OFF
RY05	ゲイン1 ON/OFF	ゲイン1 ON	ゲイン1 OFF
RY06	ゲイン2 ON/OFF	ゲイン2 ON	ゲイン2 OFF
RY07	インチングON/OFF	インチングON	インチングOFF
RY08	カットトルクON/OFF	カットトルクON	カットトルクOFF
RY09	定張力ON/OFF	定張力ON	定張力OFF
RY0A	ブリドライブON/OFF	ブリドライブON	ブリドライブOFF
RY0B	メモリーホールドON/OFF	メモリーホールドON	メモリーホールドOFF
RY0C	逆転/正転	逆転運転	正転運転
RY0D	—	—	—
RY0E	—	—	—
RY0F	—	—	—
RY10	アラームリセットON/OFF	アラームリセットON	アラームリセットOFF
RY11	巻径リセットON/OFF	巻径リセットON	巻径リセットOFF
RY12	測長・残長リセットON/OFF	測長・残長リセットON	測長・残長リセットOFF
RY13	—	—	—
RY14	—	—	—
RY15	—	—	—
RY16	—	—	—
RY17	—	—	—
RY18	ゼロ調整実行	ゼロ調整実行開始	通常
RY19	スパン調整実行	スパン調整実行開始	通常
RY1A	最大径ティーチング実行	最大径ティーチング実行開始	通常
RY1B	最小径ティーチング実行	最小径ティーチング実行開始	通常
RY1C	制御ゲインチューニング実行	制御ゲインチューニング実行開始	通常
RY1D	速度ティーチング実行	速度ティーチング実行開始	通常
RY1E	—	—	—
RY1F	—	—	—
RY20	データコピー実行	データコピー実行開始	通常
RY21	データイニシャル実行	データイニシャル実行開始	通常
RY22	—	—	—
RY23	—	—	—
RY24	—	—	—
RY25	—	—	—
RY26	—	—	—
RY27	—	—	—
RY28	—	—	—

デバイスNo.	信号名称	信号名称ON (データ値=1)	OFF (データ値=0)
RY29	—	—	—
RY2A	—	—	—
RY2B	—	—	—
RY2C	リンク張力モニタ桁×10/×1	リンク張力モニタ桁×10	リンク張力モニタ桁×1
RY2D	連続設定実行	連続設定実行開始	通常
RY2E	連続モニタ実行	連続モニタ実行開始	通常
RY2F	要求コマンド実行	要求コマンド実行開始	通常
RY30～3F	システム使用領域		

・ リモート入力 (リモートデバイス局→マスタ局)

デバイスNo.	信号名称	信号名称ON (データ値=1)	OFF (データ値=0)
RX00	運転中/停止中	運転中	停止中
RX01	出力ON中/OFF中	出力ON中	出力OFF中
RX02	B軸制御中/A軸制御中	B軸制御中	A軸制御中
RX03	定張力ON中/OFF中	定張力ON中	定張力OFF中
RX04	ブリドライブ中	ブリドライブ中	通常
RX05	メモリーホールド中	メモリーホールド中	通常
RX06	逆転中/正転中	逆転中	正転中
RX07	—	—	—
RX08	手動制御中	手動制御中	—
RX09	自動制御中	自動制御中	—
RX0A	自動ランプフリッカ動作中/停止中	自動ランプフリッカ動作中	自動ランプフリッカ停止中
RX0B	ストール設定出力中	ストール設定出力中	通常
RX0C	ストール記憶出力中	ストール記憶出力中	通常
RX0D	スタートタイム動作中	スタートタイム動作中	通常
RX0E	ストップタイム動作中	ストップタイム動作中	通常
RX0F	プリセットタイム動作中	プリセットタイム動作中	通常
RX10	カットトルク動作中	カットトルク動作中	通常
RX11	インチング動作中	インチング動作中	通常
RX12	—	—	—
RX13	ゼロ調整実行中	ゼロ調整実行中	通常
RX14	スパン調整実行中	スパン調整実行中	通常
RX15	最大径ティーチング実行中	速度ティーチング実行中	通常
RX16	最小径ティーチング実行中	速度ティーチング実行中	通常
RX17	制御ゲインチューニング実行中	制御ゲインチューニング実行中	通常
RX18	速度ティーチング実行中	速度ティーチング実行中	通常
RX19	張力上限検出ON中/OFF中	張力上限検出ON中	張力上限検出OFF中
RX1A	張力下限検出ON中/OFF中	張力下限検出ON中	張力下限検出OFF中
RX1B	張力範囲外検出ON中/OFF中	張力範囲外検出ON中	張力範囲外検出OFF中
RX1C	巻径検出1 ON中/OFF中	巻径検出1 ON中	巻径検出1 OFF中
RX1D	巻径検出2 ON中/OFF中	巻径検出2 ON中	巻径検出2 OFF中
RX1E	巻径検出3 ON中/OFF中	巻径検出3 ON中	巻径検出3 OFF中
RX1F	測長/残長検出1 ON中/OFF中	測長/残長検出1 ON中	測長/残長検出1 OFF中
RX20	測長/残長検出2 ON中/OFF中	測長/残長検出2 ON中	測長/残長検出2 OFF中
RX21	測長/残長検出3 ON中/OFF中	測長/残長検出3 ON中	測長/残長検出3 OFF中
RX22	周速同期検出ON中/OFF中	周速同期検出ON中	周速同期検出OFF中
RX23	アラーム発生検出	アラーム発生	通常
RX24	パラメータプロテクト実行中	パラメータプロテクト実行中	通常
RX25	設定パスワード一致中	設定パスワード一致中	設定パスワード不一致
RX26	モニタパスワード一致中	モニタパスワード一致中	モニタパスワード不一致
RX27	—	—	—
RX28	データコピー実行中	データコピー実行中	通常

デバイスNo.	信号名称	信号名称ON (データ値=1)	OFF (データ値=0)
RX29	データイニシャル実行中	データイニシャル実行中	通常
RX2A	—	—	—
RX2B	—	—	—
RX2C	—	—	—
RX2D	連続設定実行中	連続設定実行中	通常
RX2E	連続モニタ実行中	連続モニタ実行中	通常
RX2F	要求コマンド完了	要求コマンド完了	通常
RX30~3F	システム使用領域		

## 4.4 リモートレジスタ

リモートレジスタはCC-Link占有局が2局時は8点になり、CC-Link占有局が4局時は16点になります。CC-Linkバージョン選択がVer.2.00の場合、拡張サイクリック設定を変更すると送受信できるリモートレジスタの数を変更することや送受信できるデータ数を変更することができます。CC-Linkバージョン選択がVer.1.10の場合、CC-Link Ver.2.00のCC-Link拡張サイクリック1倍と同じデータ配列になります。

- CC-Link占有局：2局、CC-Link拡張サイクリック：1倍

リモートレジスタ RWw (マスタ局→リモートデバイス局)			
デバイスNo.	信号名称		
RWw n	連続設定1		
RWw n+1	連続設定2		
RWw n+2	連続設定3		
RWw n+3	連続設定4		
RWw n+4	要求コマンド1	要求コード1	
RWw n+5	データ設定1		
RWw n+6	要求コマンド2	要求コード2	
RWw n+7	データ設定2		

リモートレジスタ RWr (リモートデバイス局→マスタ局)	
デバイスNo.	信号名称
RWr n	連続モニタ1
RWr n+1	連続モニタ2
RWr n+2	連続モニタ3
RWr n+3	連続モニタ4
RWr n+4	連続モニタ5
RWr n+5	連続モニタ6
RWr n+6	要求コマンド実行結果1
RWr n+7	要求コマンド実行結果2

- CC-Link占有局：2局，CC-Link拡張サイクリック：2倍

リモートレジスタ RWw (マスタ局→リモートデバイス局)		
デバイスNo.	信号名称	
RWw n	連続設定1	
RWw n+1	連続設定2	
RWw n+2	連続設定3	
RWw n+3	連続設定4	
RWw n+4	連続設定5	
RWw n+5	連続設定6	
RWw n+6	連続設定7	
RWw n+7	連続設定8	
RWw n+8	要求コマンド1	要求コード1
RWw n+9	データ設定1	
RWw n+10	要求コマンド2	要求コード2
RWw n+11	データ設定2	
RWw n+12	要求コマンド3	要求コード3
RWw n+13	データ設定3	
RWw n+14	要求コマンド4	要求コード4
RWw n+15	データ設定4	

リモートレジスタ RWr (リモートデバイス局→マスタ局)		
デバイスNo.	信号名称	
RWr n	連続モニタ1	
RWr n+1	連続モニタ2	
RWr n+2	連続モニタ3	
RWr n+3	連続モニタ4	
RWr n+4	連続モニタ5	
RWr n+5	連続モニタ6	
RWr n+6	要求コマンド実行結果1	
RWr n+7	要求コマンド実行結果2	
RWr n+8	要求コマンド実行結果3	
RWr n+9	要求コマンド実行結果4	
RWr n+10	連続モニタ7	
RWr n+11	連続モニタ8	
RWr n+12	連続モニタ9	
RWr n+13	連続モニタ10	
RWr n+14	連続モニタ11	
RWr n+15	連続モニタ12	

- CC-Link占有局：2局，CC-Link拡張サイクリック：4倍

リモートレジスタ RWw (マスタ局→リモートデバイス局)		
デバイスNo.	信号名称	
RWw n	連続設定1	
RWw n+1	連続設定2	
RWw n+2	連続設定3	
RWw n+3	連続設定4	
RWw n+4	連続設定5	
RWw n+5	連続設定6	
RWw n+6	連続設定7	
RWw n+7	連続設定8	
RWw n+8	連続設定9	
RWw n+9	連続設定10	
RWw n+10	連続設定11	
RWw n+11	連続設定12	
RWw n+12	連続設定13	
RWw n+13	連続設定14	
RWw n+14	連続設定15	
RWw n+15	連続設定16	
RWw n+16	要求コマンド1	要求コード1
RWw n+17	データ設定1	
RWw n+18	要求コマンド2	要求コード2
RWw n+19	データ設定2	
RWw n+20	要求コマンド3	要求コード3
RWw n+21	データ設定3	
RWw n+22	要求コマンド4	要求コード4
RWw n+23	データ設定4	
RWw n+24	要求コマンド5	要求コード5
RWw n+25	データ設定5	
RWw n+26	要求コマンド6	要求コード6
RWw n+27	データ設定6	
RWw n+28	要求コマンド7	要求コード7
RWw n+29	データ設定7	
RWw n+30	要求コマンド8	要求コード8
RWw n+31	データ設定8	

リモートレジスタ RWr (リモートデバイス局→マスタ局)		
デバイスNo.	信号名称	
RWr n	連続モニタ1	
RWr n+1	連続モニタ2	
RWr n+2	連続モニタ3	
RWr n+3	連続モニタ4	
RWr n+4	連続モニタ5	
RWr n+5	連続モニタ6	
RWr n+6	要求コマンド実行結果1	
RWr n+7	要求コマンド実行結果2	
RWr n+8	要求コマンド実行結果3	
RWr n+9	要求コマンド実行結果4	
RWr n+10	連続モニタ7	
RWr n+11	連続モニタ8	
RWr n+12	連続モニタ9	
RWr n+13	連続モニタ10	
RWr n+14	連続モニタ11	

リモートレジスタ RWr (リモートデバイス局→マスタ局)

デバイスNo.	信号名称
RWr n+15	連続モニタ12
RWr n+16	連続モニタ13
RWr n+17	連続モニタ14
RWr n+18	連続モニタ15
RWr n+19	連続モニタ16
RWr n+20	要求コマンド実行結果5
RWr n+21	要求コマンド実行結果6
RWr n+22	要求コマンド実行結果7
RWr n+23	要求コマンド実行結果8
RWr n+24	—
RWr n+25	—
RWr n+26	—
RWr n+27	—
RWr n+28	—
RWr n+29	—
RWr n+30	—
RWr n+31	—

- CC-Link占有局：4局，CC-Link拡張サイクリック：1倍又はCC-Link Ver.1.10

リモートレジスタ RWw (マスタ局→リモートデバイス局)		
デバイスNo.	信号名称	
RWw n	連続設定1	
RWw n+1	連続設定2	
RWw n+2	連続設定3	
RWw n+3	連続設定4	
RWw n+4	連続設定5	
RWw n+5	連続設定6	
RWw n+6	連続設定7	
RWw n+7	連続設定8	
RWw n+8	要求コマンド1	要求コード1
RWw n+9	データ設定1	
RWw n+10	要求コマンド2	要求コード2
RWw n+11	データ設定2	
RWw n+12	要求コマンド3	要求コード3
RWw n+13	データ設定3	
RWw n+14	要求コマンド4	要求コード4
RWw n+15	データ設定4	

リモートレジスタ RWr (リモートデバイス局→マスタ局)		
デバイスNo.	信号名称	
RWr n	連続モニタ1	
RWr n+1	連続モニタ2	
RWr n+2	連続モニタ3	
RWr n+3	連続モニタ4	
RWr n+4	連続モニタ5	
RWr n+5	連続モニタ6	
RWr n+6	要求コマンド実行結果1	
RWr n+7	要求コマンド実行結果2	
RWr n+8	要求コマンド実行結果3	
RWr n+9	要求コマンド実行結果4	
RWr n+10	連続モニタ7	
RWr n+11	連続モニタ8	
RWr n+12	連続モニタ9	
RWr n+13	連続モニタ10	
RWr n+14	連続モニタ11	
RWr n+15	連続モニタ12	



- CC-Link占有局：4局，CC-Link拡張サイクリック：2倍

リモートレジスタ RWw (マスタ局→リモートデバイス局)		
デバイスNo.	信号名称	
RWw n	連続設定1	
RWw n+1	連続設定2	
RWw n+2	連続設定3	
RWw n+3	連続設定4	
RWw n+4	連続設定5	
RWw n+5	連続設定6	
RWw n+6	連続設定7	
RWw n+7	連続設定8	
RWw n+8	連続設定9	
RWw n+9	連続設定10	
RWw n+10	連続設定11	
RWw n+11	連続設定12	
RWw n+12	連続設定13	
RWw n+13	連続設定14	
RWw n+14	連続設定15	
RWw n+15	連続設定16	
RWw n+16	要求コマンド1	要求コード1
RWw n+17	データ設定1	
RWw n+18	要求コマンド2	要求コード2
RWw n+19	データ設定2	
RWw n+20	要求コマンド3	要求コード3
RWw n+21	データ設定3	
RWw n+22	要求コマンド4	要求コード4
RWw n+23	データ設定4	
RWw n+24	要求コマンド5	要求コード5
RWw n+25	データ設定5	
RWw n+26	要求コマンド6	要求コード6
RWw n+27	データ設定6	
RWw n+28	要求コマンド7	要求コード7
RWw n+29	データ設定7	
RWw n+30	要求コマンド8	要求コード8
RWw n+31	データ設定8	

リモートレジスタ RWr (リモートデバイス局→マスタ局)		
デバイスNo.	信号名称	
RWr n	連続モニタ1	
RWr n+1	連続モニタ2	
RWr n+2	連続モニタ3	
RWr n+3	連続モニタ4	
RWr n+4	連続モニタ5	
RWr n+5	連続モニタ6	
RWr n+6	要求コマンド実行結果1	
RWr n+7	要求コマンド実行結果2	
RWr n+8	要求コマンド実行結果3	
RWr n+9	要求コマンド実行結果4	
RWr n+10	連続モニタ7	
RWr n+11	連続モニタ8	
RWr n+12	連続モニタ9	
RWr n+13	連続モニタ10	
RWr n+14	連続モニタ11	

リモートレジスタ RWr (リモートデバイス局→マスタ局)	
デバイスNo.	信号名称
RWr n+15	連続モニタ12
RWr n+16	連続モニタ13
RWr n+17	連続モニタ14
RWr n+18	連続モニタ15
RWr n+19	連続モニタ16
RWr n+20	要求コマンド実行結果5
RWr n+21	要求コマンド実行結果6
RWr n+22	要求コマンド実行結果7
RWr n+23	要求コマンド実行結果8
RWr n+24	—
RWr n+25	—
RWr n+26	—
RWr n+27	—
RWr n+28	—
RWr n+29	—
RWr n+30	—
RWr n+31	—

- CC-Link占有局：4局，CC-Link拡張サイクリック：4倍

リモートレジスタ RWw (マスタ局→リモートデバイス局)		
デバイスNo.	信号名称	
RWw n	連続設定1	
RWw n+1	連続設定2	
RWw n+2	連続設定3	
RWw n+3	連続設定4	
RWw n+4	連続設定5	
RWw n+5	連続設定6	
RWw n+6	連続設定7	
RWw n+7	連続設定8	
RWw n+8	連続設定9	
RWw n+9	連続設定10	
RWw n+10	連続設定11	
RWw n+11	連続設定12	
RWw n+12	連続設定13	
RWw n+13	連続設定14	
RWw n+14	連続設定15	
RWw n+15	連続設定16	
RWw n+16	要求コマンド1	要求コード1
RWw n+17	データ設定1	
RWw n+18	要求コマンド2	要求コード2
RWw n+19	データ設定2	
RWw n+20	要求コマンド3	要求コード3
RWw n+21	データ設定3	
RWw n+22	要求コマンド4	要求コード4
RWw n+23	データ設定4	
RWw n+24	要求コマンド5	要求コード5
RWw n+25	データ設定5	
RWw n+26	要求コマンド6	要求コード6
RWw n+27	データ設定6	
RWw n+28	要求コマンド7	要求コード7
RWw n+29	データ設定7	
RWw n+30	要求コマンド8	要求コード8
RWw n+31	データ設定8	
RWw n+32	要求コマンド9	要求コード9
RWw n+33	データ設定9	
RWw n+34	要求コマンド10	要求コード10
RWw n+35	データ設定10	
RWw n+36	要求コマンド11	要求コード11
RWw n+37	データ設定11	
RWw n+38	要求コマンド12	要求コード12
RWw n+39	データ設定12	
RWw n+40	要求コマンド13	要求コード13
RWw n+41	データ設定13	
RWw n+42	要求コマンド14	要求コード14
RWw n+43	データ設定14	
RWw n+44	要求コマンド15	要求コード15
RWw n+45	データ設定15	
RWw n+46	要求コマンド16	要求コード16
RWw n+47	データ設定16	
RWw n+48~63	—	

リモートレジスタ RWr (リモートデバイス局→マスタ局)	
デバイスNo.	信号名称
RWr n	連続モニタ1
RWr n+1	連続モニタ2
RWr n+2	連続モニタ3
RWr n+3	連続モニタ4
RWr n+4	連続モニタ5
RWr n+5	連続モニタ6
RWr n+6	要求コマンド実行結果1
RWr n+7	要求コマンド実行結果2
RWr n+8	要求コマンド実行結果3
RWr n+9	要求コマンド実行結果4
RWr n+10	連続モニタ7
RWr n+11	連続モニタ8
RWr n+12	連続モニタ9
RWr n+13	連続モニタ10
RWr n+14	連続モニタ11
RWr n+15	連続モニタ12
RWr n+16	連続モニタ13
RWr n+17	連続モニタ14
RWr n+18	連続モニタ15
RWr n+19	連続モニタ16
RWr n+20	要求コマンド実行結果5
RWr n+21	要求コマンド実行結果6
RWr n+22	要求コマンド実行結果7
RWr n+23	要求コマンド実行結果8
RWr n+24	要求コマンド実行結果9
RWr n+25	要求コマンド実行結果10
RWr n+26	要求コマンド実行結果11
RWr n+27	要求コマンド実行結果12
RWr n+28	要求コマンド実行結果13
RWr n+29	要求コマンド実行結果14
RWr n+30	要求コマンド実行結果15
RWr n+31	要求コマンド実行結果16
RWr n+32	—
RWr n+33	—
RWr n+34	—
RWr n+35	—
RWr n+36	—
RWr n+37	—
RWr n+38	—
RWr n+39	—
RWr n+40	—
RWr n+41	—
RWr n+42	—
RWr n+43	—
RWr n+44	—
RWr n+45	—
RWr n+46	—
RWr n+47	—
RWr n+48~63	—

## 連続設定/連続モニタ

マスタ局の連続設定要求と連続モニタ要求をONするだけで、あらかじめ定めたデータを連続して設定、モニタすることができます。

連続設定データは、RAM書込みを行うため設定したデータは停電記憶されません。

連続モニタデータは、マスタ局からの送信要求があった時点のローカル局の最新データがモニタ可能ですが、ローカル局側の設定でモニタ更新周期があるパラメータの更新では、この更新周期の設定がマスタ局からの送信要求より長い場合データの更新はこの更新周期によって行われます。

<連続設定>

1. 連続設定1～16のデバイスにデータ書込み
2. 連続設定実行をON

<連続モニタ>

1. 連続モニタ実行をON
2. 連続モニタ1～16のデバイスを読み出し

## 要求コマンドアクセス

マスタ局からローカル局の任意データアクセスのために、“要求コマンド実行”フラグと“要求コマンド完了”フラグとのハンドシェイクによってデータの読み出しや書込みが行えます。

このアクセスは、マスタ局の2ワードのワードデバイスを用いて行います。

この2ワードデータは、初めの1ワードの上位4 bitを要求コマンドに割り当て、下位12 bitをその要求コードとし、次のワードを設定データ用ワードで構成します。

bit 15～12	bit 11～0
要求コマンド	要求コード
設定データ	

要求コマンドは、データの読み出しや書込み方法の選択でデータのモニタ、RAM書込み、RAM+ROM書込みの3種類あります。

モニタ	RAM書込み	RAM+ROM書込み
マスタ局からのデータ読み出し要求により、書込みデータが設定に反映されますが停電記憶されません。	マスタ局からのデータ書込み要求により、書込みデータが設定に反映されますが停電記憶されません。	前出のRAM書込み+データ停電書込みを行います。

停電記憶用ROMは、書込み可能回数に制限があるのでPLCから周期的に書込み更新が行われるデータは、RAM書込みのみを行う必要があります。

要求コマンド	実行内容	実行結果
H0	モニタ	モニタ値
H1	RAM書込み	書込み結果
H2	RAM+ROM書込み	書込み結果

要求コードは、要求コマンドを実行するデータのデータ番号（アドレス）になります。またそれに続くデータ設定は、そのデータ番号に書込むデータで要求コマンドがモニタの場合は、データ設定のデータは無視されます。

あらかじめマスタ局の送信データにこの2ワードのデータを書込み後、以下のような要求コマンド実行フラグと要求コマンド完了フラグのON/OFFによりハンドシェイクを実行させるとローカル局から要求コマンド実行結果に結果が送信されます。

1. マスタ局が、要求コマンド実行ON
2. ローカル局が、マスタ局の要求コマンド実行ONによって処理
3. ローカル局が、要求コマンド完了をON
4. マスタ局が、要求コマンド完了ON受信
5. マスタ局が、要求コマンド実行OFF
6. ローカル局が、マスタ局の要求コマンド実行OFF受信
7. ローカル局が、要求コマンド完了をOFF
8. マスタ局が、要求コマンド完了OFFを受信

要求コマンド実行結果の読出しは、ハンドシェイク手順の4と5の間に行ってください。

マスタ局からの要求コマンドに対して実行結果にエラーが発生した場合はネットワークアラーム発生フラグをONしてネットワークアラームデバイス番号モニタにアラームが発生したデバイス番号を出力します。

## 要求コード

要求コードに対応する各パラメータの数値は、小数点の無い実数データで扱われます。

また、LE7-40GUで最小値と最大値が決められており、このデータを越える値を書込んだ場合、最小値または最大値に自動で書き換えられます。

その際、「データ範囲外」アラームが発生します。

要求コード	名称	モニタ/設定	拡張オプション	最小値	最大値	単位
H000 (0)	—	—	—	—	—	—
H001 (1)	トータル張力	モニタ	—	0以下	2000以上	N/×10 N
H002 (2)	左張力	モニタ	—	0以下	2000以上	N/×10 N
H003 (3)	右張力	モニタ	—	0以下	2000以上	N/×10 N
H004 (4)	左入力電圧	モニタ	—	-1500以下	1500以上	mV
H005 (5)	右入力電圧	モニタ	—	-1500以下	1500以上	mV
H006 (6)	—	—	—	—	—	—
H007 (7)	—	—	—	—	—	—
H008 (8)	—	—	—	—	—	—
H009 (9)	—	—	—	—	—	—
H00A (10)	—	—	—	—	—	—
H00B (11)	—	—	—	—	—	—
H00C (12)	—	—	—	—	—	—
H00D (13)	—	—	—	—	—	—
H00E (14)	—	—	—	—	—	—
H00F (15)	—	—	—	—	—	—
H010 (16)	張力上限検出	設定	—	0	張力フルスケール	N/×10 N
H011 (17)	張力下限検出	設定	—	0	張力フルスケール	N/×10 N
H012 (18)	張力範囲外検出	設定	—	0	50	%
H013 (19)	張力表示フィルタ	設定	—	5	80	sec
H014 (20)	張力検出フィルタ	設定	—	0	80	sec
H015 (21)	張力出力フィルタ	設定	—	0	80	sec
H016 (22)	—	—	—	—	—	—
H017 (23)	—	—	—	—	—	—
H018 (24)	—	—	—	—	—	—
H019 (25)	—	—	—	—	—	—
H01A (26)	—	—	—	—	—	—
H01B (27)	—	—	—	—	—	—
H01C (28)	—	—	—	—	—	—
H01D (29)	—	—	—	—	—	—
H01E (30)	—	—	—	—	—	—
H01F (31)	—	—	—	—	—	—
H020 (32)	センサ入力タイプ選択	設定	—	0 (LX形), 1 (歪ゲージ)		—
H021 (33)	張力フルスケール	設定	—	1	2000	N/×10 N
H022 (34)	張力表示小数点選択	設定	—	0 (1), 1 (0.1), 2 (0.01)		—
H023 (35)	張力表示単位選択	設定	—	0 (N), 1 (×10 N)		—
H024 (36)	スパン目標値	設定	—	1	張力フルスケール	N/×10 N
H025 (37)	左マニュアルゼロ補正	設定	—	-999	999	N/×10 N
H026 (38)	右マニュアルゼロ補正	設定	—	-999	999	N/×10 N
H027 (39)	左マニュアルスパン補正	設定	—	50	300	%
H028 (40)	右マニュアルスパン補正	設定	—	50	300	%
H029 (41)	—	—	—	—	—	—
H02A (42)	—	—	—	—	—	—

要求コード	名称	モニタ/設定	拡張オプション	最小値	最大値	単位
H02B (43)	—	—	—	—	—	—
H02C (44)	—	—	—	—	—	—
H02D (45)	—	—	—	—	—	—
H02E (46)	—	—	—	—	—	—
H02F (47)	—	—	—	—	—	—
H030 (48)	巻径	モニタ	—	1	2000	mmφ
H031 (49)	ライン速度	モニタ	LE7-DCA	0	10000	m/min
H032 (50)	ライン加速度	モニタ	LE7-DCA	0	50	m/min/sec
H033 (51)	測長/残長	モニタ	LE7-DCA	—	—	m
H034 (52)	巻軸回転速度	モニタ	LE7-DCA	65000	1	r/min
H035 (53)	新軸回転速度	モニタ	LE7-DCA	3600	1	r/min
H036 (54)	定スリップ回転速度制限出力	モニタ	LE7-DCA	1000	0.1	%
H037 (55)	ブリドドライブ回転速度制限出力	モニタ	LE7-DCA	1000	0.1	%
H038 (56)	ブリドドライブ目標回転速度	モニタ	LE7-DCA	3600	1	r/min
H039 (57)	巻径演算オプションROMバージョン	モニタ	LE7-DCA	999	0.01	—
H03A (58)	—	—	—	—	—	—
H03B (59)	—	—	—	—	—	—
H03C (60)	—	—	—	—	—	—
H03D (61)	—	—	—	—	—	—
H03E (62)	—	—	—	—	—	—
H03F (63)	—	—	—	—	—	—
H040 (64)	初期径	設定	LE7-DCA	1	2000	mmφ
H041 (65)	材料厚	設定	LE7-DCA	0	10000	μm
H042 (66)	巻径検出1	設定	LE7-DCA	0	2000	mmφ
H043 (67)	巻径検出2	設定	LE7-DCA	0	2000	mmφ
H044 (68)	巻径検出3	設定	LE7-DCA	0	2000	mmφ
H045 (69)	測長/残長検出1	設定	LE7-DCA	0	65000	m
H046 (70)	測長/残長検出2	設定	LE7-DCA	0	65000	m
H047 (71)	測長/残長検出3	設定	LE7-DCA	0	65000	m
H048 (72)	加減速判断	設定	LE7-DCA	0	10	m/min/sec
H049 (73)	巻軸回転速度ゲイン	設定	LE7-DCA	0	150	%
H04A (74)	巻軸回転速度バイアス	設定	LE7-DCA	0	100	%
H04B (75)	巻軸回転速度起動ゲイン	設定	LE7-DCA	1	5	倍
H04C (76)	巻軸回転速度起動タイム	設定	LE7-DCA	0	10	sec
H04D (77)	ブリドドライブ時間	設定	LE7-DCA	0	200	sec
H04E (78)	ブリドドライブバイアス	設定	LE7-DCA	-10	10	%
H04F (79)	—	—	—	—	—	—
H050 (80)	最大径	設定	—	最小径	2000	mmφ
H051 (81)	最小径	設定	—	1	最大径	mmφ
H052 (82)	ティーチング速度	設定	LE7-DCA	1	10000	m/min
H053 (83)	速度電子ギヤ	設定	LE7-DCA	9000	18000	%
H054 (84)	巻軸選択	設定	LE7-DCA	0 (巻出), 1 (巻取)		—
H055 (85)	巻軸パルス数選択	設定	LE7-DCA	0 (1パルス), 1 (2パルス), 2 (4パルス), 3 (8パルス), 4 (16パルス)		—
H056 (86)	巻径演算周期選択	設定	LE7-DCA	0 (1パルス), 1 (2パルス), 2 (4パルス), 3 (8パルス), 4 (16パルス)		—
H057 (87)	測長/残長演算切替選択	設定	LE7-DCA	0 (測長), 1 (残長)		—
H058 (88)	材料厚単位選択	設定	LE7-DCA	0 (×1), 1 (×0.1)		—
H059 (89)	最大加速度	設定	LE7-DCA	1	50	m/min/sec
H05A (90)	最大巻軸回転速度	設定	LE7-DCA	1	3600	r/min
H05B (91)	検出出力選択	設定	LE7-DCA	0 (巻径), 1 (測長/残長)		—
H05C (92)	検出出力保持選択	設定	LE7-DCA	0 (非保持), 1 (保持)		—
H05D (93)	運転/停止判断選択	設定	LE7-DCA	0 (接点+内部), 1 (接点), 2 (内部)		—

要求コード	名称	モニタ/設定	拡張オプション	最小値	最大値	単位
H05E (94)	運転判断速度	設定	LE7-DCA	停止判断速度	30	m/min
H05F (95)	停止判断速度	設定	LE7-DCA	1	運転判断速度	m/min
H060 (96)	—	—	—	—	—	—
H061 (97)	—	—	—	—	—	—
H062 (98)	—	—	—	—	—	—
H063 (99)	—	—	—	—	—	—
H064 (100)	—	—	—	—	—	—
H065 (101)	—	—	—	—	—	—
H066 (102)	—	—	—	—	—	—
H067 (103)	—	—	—	—	—	—
H068 (104)	—	—	—	—	—	—
H069 (105)	—	—	—	—	—	—
H06A (106)	—	—	—	—	—	—
H06B (107)	—	—	—	—	—	—
H06C (108)	—	—	—	—	—	—
H06D (109)	—	—	—	—	—	—
H06E (110)	—	—	—	—	—	—
H06F (111)	—	—	—	—	—	—
H070 (112)	目標張力	モニタ	—	0	2000	N/×10 N
H071 (113)	制御出力	モニタ	—	-1000以下	1000以上	%
H072 (114)	トルク出力	モニタ	—	-1000以下	1000以上	%
H073 (115)	—	—	—	—	—	—
H074 (116)	—	—	—	—	—	—
H075 (117)	パウダ用制御出力電圧	モニタ	—	260以上	0.1	V
H076 (118)	パウダ用制御出力電流	モニタ	—	400以上	0.01	A
H077 (119)	—	—	—	—	—	—
H078 (120)	—	—	—	—	—	—
H079 (121)	—	—	—	—	—	—
H07A (122)	—	—	—	—	—	—
H07B (123)	—	—	—	—	—	—
H07C (124)	—	—	—	—	—	—
H07D (125)	—	—	—	—	—	—
H07E (126)	—	—	—	—	—	—
H07F (127)	—	—	—	—	—	—
H080 (128)	張力設定	設定	—	1	張力フルスケール	N/×10 N
H081 (129)	手動設定	設定	—	-1000	1000	%
H082 (130)	ストール設定	設定	—	0	1000	%
H083 (131)	スタートタイマ	設定	—	0	300	sec
H084 (132)	ストップタイマ	設定	—	0	1000	sec
H085 (133)	ストップゲイン	設定	—	5	400	%
H086 (134)	ストップバイアス	設定	—	0	100	%
H087 (135)	加減速トルク	設定	LE7-DCA	0	1000	%
H088 (136)	ゲイン1	設定	—	5	400	%
H089 (137)	ゲイン2	設定	—	5	400	%
H08A (138)	内部テーパ率	設定	—	0	80	%
H08B (139)	外部直線テーパ率	設定	—	0	100	%
H08C (140)	新軸プリセット	設定	—	0	1000	%
H08D (141)	新軸プリセットタイマ	設定	—	0	300	sec
H08E (142)	カットトルク	設定	—	0	1000	%
H08F (143)	—	—	—	—	—	—
H090 (144)	折線テーパコーナ1	設定	—	1	2000	mmφ
H091 (145)	折線テーパ率1	設定	—	0	100	%
H092 (146)	折線テーパコーナ2	設定	—	1	2000	mmφ



要求コード	名称	モニタ/設定	拡張オプション	最小値	最大値	単位
H093 (147)	折線テーパ率2	設定	—	0	100	%
H094 (148)	折線テーパコーナ3	設定	—	1	2000	mmφ
H095 (149)	折線テーパ率3	設定	—	0	100	%
H096 (150)	折線テーパコーナ4	設定	—	1	2000	mmφ
H097 (151)	折線テーパ率4	設定	—	0	100	%
H098 (152)	折線テーパコーナ5	設定	—	1	2000	mmφ
H099 (153)	折線テーパ率5	設定	—	0	100	%
H09A (154)	折線テーパコーナ6	設定	—	1	2000	mmφ
H09B (155)	折線テーパ率6	設定	—	0	100	%
H09C (156)	折線テーパコーナ7	設定	—	1	2000	mmφ
H09D (157)	折線テーパ率7	設定	—	0	100	%
H09E (158)	折線テーパコーナ8	設定	—	1	2000	mmφ
H09F (159)	折線テーパ率8	設定	—	0	100	%
H0A0 (160)	比例ゲイン	設定	—	0	100	%
H0A1 (161)	積分時間	設定	—	0	100	%
H0A2 (162)	不感帯ゲイン	設定	—	0	100-比例ゲイン	%
H0A3 (163)	不感帯幅	設定	—	0	100	%
H0A4 (164)	張力制御フィルタ	設定	—	0	40	sec
H0A5 (165)	静止メカロスA	設定	—	-1000	1000	%
H0A6 (166)	静止メカロスB	設定	—	-1000	1000	%
H0A7 (167)	動メカロスA	設定	LE7-DCA	-1000	1000	%
H0A8 (168)	動メカロスB	設定	LE7-DCA	-1000	1000	%
H0A9 (169)	質量補正ゲインA	設定	LE7-DCA	0	100	%
H0AA (170)	質量補正ゲインB	設定	LE7-DCA	0	100	%
H0AB (171)	質量補正バイアスA	設定	LE7-DCA	0	100	%
H0AC (172)	質量補正バイアスB	設定	LE7-DCA	0	100	%
H0AD (173)	—	—	—	—	—	—
H0AE (174)	—	—	—	—	—	—
H0AF (175)	—	—	—	—	—	—
H0B0 (176)	制御モード選択	設定	LE7-DCA	0 (フィードバック制御), 1 (オープンループ制御)		—
H0B1 (177)	フィードバック積分値制限	設定	—	0	101	%
H0B2 (178)	ストップタイム中フィードバック選択	設定	—	0 (無効), 1 (有効)		—
H0B3 (179)	自動制御出力極性選択	設定	—	0 (正), 1 (逆)		—
H0B4 (180)	オープンループ制御比重	設定	LE7-DCA	0	100	%
H0B5 (181)	テーパ機能選択	設定	—	0 (機能なし), 1 (内部テーパ), 2 (外部直線テーパ), 3 (外部折線テーパ), 4 (ダイレクトテーパ)		—
H0B6 (182)	2軸切替機能選択	設定	—	0 (無効), 1 (有効)		—
H0B7 (183)	内部テーパ基準選択	設定	—	0 (ゼロ基準), 1 (ストール基準)		—
H0B8 (184)	—	—	—	—	—	—
H0B9 (185)	メカロス機能選択	設定	LE7-DCA	0 (固定メカロス), 1 (高機能メカロス)		—
H0BA (186)	ストール自動演算ゲイン	設定	LE7-DCA	0	100	%
H0BB (187)	新軸プリセット自動演算ゲイン	設定	LE7-DCA	0	100	%
H0BC (188)	制御出力上限	設定	—	制御出力下限	101	%
H0BD (189)	制御出力下限	設定	—	-101	制御出力上限	%
H0BE (190)	—	—	—	—	—	—
H0BF (191)	—	—	—	—	—	—
H0C0 (192)	負荷機種	設定	—	0	200	—
H0C1 (193)	定格電流	設定	—	0	400	A
H0C2 (194)	最大トルク補正	設定	—	50	250	%
H0C3 (195)	非線形補正0	設定	—	0	1000	%
H0C4 (196)	非線形補正10	設定	—	0	1000	%
H0C5 (197)	非線形補正20	設定	—	0	1000	%

要求コード	名称	モニタ/設定	拡張オプション	最小値	最大値	単位
H0C6 (198)	非線形補正30	設定	—	0	1000	%
H0C7 (199)	非線形補正40	設定	—	0	1000	%
H0C8 (200)	非線形補正50	設定	—	0	1000	%
H0C9 (201)	非線形補正60	設定	—	0	1000	%
H0CA (202)	非線形補正70	設定	—	0	1000	%
H0CB (203)	非線形補正80	設定	—	0	1000	%
H0CC (204)	非線形補正90	設定	—	0	1000	%
H0CD (205)	—	—	—	—	—	—
H0CE (206)	—	—	—	—	—	—
H0CF (207)	—	—	—	—	—	—
H0D0 (208)	—	—	—	—	—	—
H0D1 (209)	弱励磁	設定	—	0	1000	%
H0D2 (210)	過電流検知フィルタ	設定	—	0	20	sec
H0D3 (211)	—	—	—	—	—	—
H0D4 (212)	—	—	—	—	—	—
H0D5 (213)	—	—	—	—	—	—
H0D6 (214)	—	—	—	—	—	—
H0D7 (215)	—	—	—	—	—	—
H0D8 (216)	—	—	—	—	—	—
H0D9 (217)	—	—	—	—	—	—
H0DA (218)	—	—	—	—	—	—
H0DB (219)	—	—	—	—	—	—
H0DC (220)	—	—	—	—	—	—
H0DD (221)	—	—	—	—	—	—
H0DE (222)	—	—	—	—	—	—
H0DF (223)	—	—	—	—	—	—
H0E0 (224)	接点入力モニタ	モニタ	—	0	0xFFFF	—
H0E1 (225)	接点出力モニタ	モニタ	—	0	0xFFFF	—
H0E2 (226)	汎用アナログ入力1モニタ	モニタ	—	0	100	%
H0E3 (227)	汎用アナログ入力2モニタ	モニタ	—	0	100	%
H0E4 (228)	汎用アナログ入力3モニタ	モニタ	—	0	100	%
H0E5 (229)	汎用アナログ出力1モニタ	モニタ	—	0	100	%
H0E6 (230)	汎用アナログ出力2モニタ	モニタ	—	0	100	%
H0E7 (231)	張力制御用アナログ出力モニタ	モニタ	—	0	100	%
H0E8 (232)	2軸切替新軸用アナログ出力モニタ	モニタ	—	0	100	%
H0E9 (233)	巻径演算用接点入力モニタ	モニタ	LE7-DCA	0	0xFFFF	—
H0EA (234)	巻径演算用接点出力モニタ	モニタ	LE7-DCA	0	0xFFFF	—
H0EB (235)	アラーム表示	モニタ	—	0	63	—
H0EC (236)	ネットワークアラームデバイス番号	モニタ	—	0	999	—
H0ED (237)	本体ROM/バージョン	モニタ	—	0	999	—
H0EE (238)	ネットワークオプションROM/バージョン	モニタ	LE7-CCL	0	999	—
H0EF (239)	通信信号モニタ	モニタ	—	0	0xFFFF	—
H0F0 (240)	接点入力1機能選択	設定	—	0 (機能なし), 1 (運転/停止), 2 (制御出力OFF/ON), 3 (ストール記憶), 4 (インテグレーションON/OFF), 5 (定張力ON/OFF), 6 (ゲイン1 ON/OFF), 7 (ゲイン2 ON/OFF), 8 (自動/手動), 9 (リールチェンジON/OFF), 10 (カットトルクON/OFF), 11 (アラームリセットON/OFF)		—
H0F1 (241)	接点入力2機能選択	設定	—			—
H0F2 (242)	接点入力3機能選択	設定	—			—
H0F3 (243)	接点入力4機能選択	設定	—			—
H0F4 (244)	接点入力5機能選択	設定	—			—
H0F5 (245)	接点入力6機能選択	設定	—			—
H0F6 (246)	—	—	—	—	—	—
H0F7 (247)	—	—	—	—	—	—
H0F8 (248)	接点出力1機能選択	設定	—	0 (機能なし), 1 (張力下限検出), 2 (張力上限検出), 3 (張力範囲外検出), 4 (アラーム発生検出)		—
H0F9 (249)	接点出力2機能選択	設定	—			—

要求コード	名称	モニタ/設定	拡張オプション	最小値	最大値	単位
H0FA (250)	—	—	—	—	—	—
H0FB (251)	—	—	—	—	—	—
H0FC (252)	—	—	—	—	—	—
H0FD (253)	—	—	—	—	—	—
H0FE (254)	—	—	—	—	—	—
H0FF (255)	—	—	—	—	—	—
H100 (256)	アナログ入力モード選択	設定	—	0 (0~5Vモード), 1 (0~10Vモード)		—
H101 (257)	アナログ入力1機能選択	設定	—	0 (機能なし), 1 (張力設定), 2 (ストール設定), 3 (直線テーパ率設定), 4 (新軸プリセット設定), 5 (手動設定), 6 (張力入力), 7 (巻径入力)		—
H102 (258)	アナログ入力2機能選択	設定	—			—
H103 (259)	アナログ入力3機能選択	設定	—			—
H104 (260)	—	—	—	—	—	—
H105 (261)	—	—	—	—	—	—
H106 (262)	—	—	—	—	—	—
H107 (263)	—	—	—	—	—	—
H108 (264)	アナログ出力モード選択	設定	—	0 (0~5Vモード), 1 (0~10Vモード)		—
H109 (265)	アナログ出力1機能選択	設定	—	0 (機能なし), 1 (張力モニタ), 2 (巻径モニタ), 3 (張力設定モニタ), 4 (A軸巻軸回転速度出力), 5 (B軸巻軸回転速度出力)		—
H10A (266)	アナログ出力2機能選択	設定	—			—
H10B (267)	アナログ出力1ゲイン	設定	—	500	3000	%
H10C (268)	アナログ出力2ゲイン	設定	—	500	3000	%
H10D (269)	アナログ出力1バイアス	設定	—	-500	500	%
H10E (270)	アナログ出力2バイアス	設定	—	-500	500	%
H10F (271)	—	—	—	—	—	—
H110 (272)	2軸切替出力モード選択	設定	—	0 (内部切替無し), 1 (内部切替有り)		—
H111 (273)	制御出力モード選択	設定	—	0 (0~5Vモード), 1 (-5~5Vモード), 2 (0~10Vモード), 3 (-10~10Vモード), 4 (0~8Vモード), 5 (-8~8Vモード), 6 (0~2.7Vモード), 7 (-2.7~2.7Vモード), 8 (1~5Vモード)		—
H112 (274)	制御出力ゲイン	設定	—	500	3000	%
H113 (275)	新軸プリセット出力ゲイン	設定	—	500	3000	%
H114 (276)	制御出力バイアス	設定	—	-500	500	%
H115 (277)	新軸プリセット出力バイアス	設定	—	-500	500	%
H116 (278)	—	—	—	—	—	—
H117 (279)	—	—	—	—	—	—
H118 (280)	—	—	—	—	—	—
H119 (281)	—	—	—	—	—	—
H11A (282)	—	—	—	—	—	—
H11B (283)	—	—	—	—	—	—
H11C (284)	—	—	—	—	—	—
H11D (285)	—	—	—	—	—	—
H11E (286)	—	—	—	—	—	—
H11F (287)	—	—	—	—	—	—
H120 (288)	設定パスワード設定	設定	—	0	32000	—
H121 (289)	設定パスワード入力	設定	—	0	32000	—
H122 (290)	モニタパスワード設定	設定	—	0	32000	—
H123 (291)	モニタパスワード入力	設定	—	0	32000	—
H124 (292)	—	—	—	—	—	—
H125 (293)	—	—	—	—	—	—
H126 (294)	—	—	—	—	—	—
H127 (295)	—	—	—	—	—	—
H128 (296)	—	—	—	—	—	—
H129 (297)	—	—	—	—	—	—

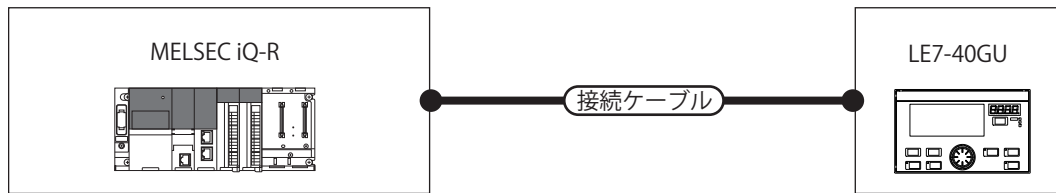
要求コード	名称	モニタ/設定	拡張オプション	最小値	最大値	単位
H12A (298)	—	—	—	—	—	—
H12B (299)	—	—	—	—	—	—
H12C (300)	—	—	—	—	—	—
H12D (301)	—	—	—	—	—	—
H12E (302)	—	—	—	—	—	—
H12F (303)	—	—	—	—	—	—
H130 (304)	アラーム履歴1	モニタ	—	0	63	—
H131 (305)	アラーム履歴2	モニタ	—	0	63	—
H132 (306)	アラーム履歴3	モニタ	—	0	63	—
H133 (307)	アラーム履歴4	モニタ	—	0	63	—
H134 (308)	アラーム履歴5	モニタ	—	0	63	—
H135 (309)	アラーム履歴6	モニタ	—	0	63	—
H136 (310)	アラーム履歴7	モニタ	—	0	63	—
H137 (311)	アラーム履歴8	モニタ	—	0	63	—
H138 (312)	アラーム履歴保持選択	設定	—	0 (保持無し), 1 (保持有り)	—	—
H139 (313)	アラーム表示時間	設定	—	0	301	sec
H13A (314)	アラーム動作選択1	設定	—	0	0xFFFF	—
H13B (315)	アラーム動作選択2	設定	—	0	0xFFFF	—
H13C (316)	アラーム動作選択3	設定	—	0	0xFFFF	—
H13D (317)	アラーム動作選択4	設定	—	0	0xFFFF	—
H13E (318)	—	—	—	—	—	—
H13F (319)	—	—	—	—	—	—
H140 (320)	—	—	—	—	—	—
H141 (321)	—	—	—	—	—	—
H142 (322)	—	—	—	—	—	—
H143 (323)	—	—	—	—	—	—
H144 (324)	—	—	—	—	—	—
H145 (325)	—	—	—	—	—	—
H146 (326)	—	—	—	—	—	—
H147 (327)	—	—	—	—	—	—
H148 (328)	—	—	—	—	—	—
H149 (329)	—	—	—	—	—	—
H14A (330)	—	—	—	—	—	—
H14B (331)	—	—	—	—	—	—
H14C (332)	—	—	—	—	—	—
H14D (333)	—	—	—	—	—	—
H14E (334)	—	—	—	—	—	—
H14F (335)	—	—	—	—	—	—
H150 (336)	—	—	—	—	—	—
H151 (337)	—	—	—	—	—	—
H152 (338)	—	—	—	—	—	—
H153 (339)	—	—	—	—	—	—
H154 (340)	—	—	—	—	—	—
H155 (341)	—	—	—	—	—	—
H156 (342)	—	—	—	—	—	—
H157 (343)	—	—	—	—	—	—
H158 (344)	—	—	—	—	—	—
H159 (345)	—	—	—	—	—	—
H15A (346)	—	—	—	—	—	—
H15B (347)	—	—	—	—	—	—
H15C (348)	—	—	—	—	—	—
H15D (349)	—	—	—	—	—	—
H15E (350)	—	—	—	—	—	—

要求コード	名称	モニタ/設定	拡張オプション	最小値	最大値	単位
H15F (351)	—	—	—	—	—	—
H160 (352)	—	—	—	—	—	—
H161 (353)	—	—	—	—	—	—
H162 (354)	—	—	—	—	—	—
H163 (355)	—	—	—	—	—	—
H164 (356)	—	—	—	—	—	—
H165 (357)	—	—	—	—	—	—
H166 (358)	—	—	—	—	—	—
H167 (359)	—	—	—	—	—	—
H168 (360)	—	—	—	—	—	—
H169 (361)	—	—	—	—	—	—
H16A (362)	—	—	—	—	—	—
H16B (363)	—	—	—	—	—	—
H16C (364)	—	—	—	—	—	—
H16D (365)	—	—	—	—	—	—
H16E (366)	—	—	—	—	—	—
H16F (367)	—	—	—	—	—	—
H170 (368)	—	—	—	—	—	—
H171 (369)	—	—	—	—	—	—
H172 (370)	—	—	—	—	—	—
H173 (371)	—	—	—	—	—	—
H174 (372)	—	—	—	—	—	—
H175 (373)	—	—	—	—	—	—
H176 (374)	—	—	—	—	—	—
H177 (375)	—	—	—	—	—	—
H178 (376)	—	—	—	—	—	—
H179 (377)	—	—	—	—	—	—
H17A (378)	—	—	—	—	—	—
H17B (379)	—	—	—	—	—	—
H17C (380)	—	—	—	—	—	—
H17D (381)	—	—	—	—	—	—
H17E (382)	—	—	—	—	—	—
H17F (383)	—	—	—	—	—	—
H180 (384)	オープンループ制御ベーストルク	設定	LE7-DCA	0	1000	%
H181 (385)	ダイレクトテーパ率	設定	—	0	1000	%
H182 (386)	リンク張力モニタフィルタ	設定	—	0	80	sec
H183 (387)	張力入力	設定	—	0	2000	N/×10 N
H184 (388)	巻径入力	設定	—	0	2000	mmφ
H185 (389)	—	—	—	—	—	—
H186 (390)	—	—	—	—	—	—
H187 (391)	—	—	—	—	—	—
H188 (392)	—	—	—	—	—	—
H189 (393)	—	—	—	—	—	—
H18A (394)	—	—	—	—	—	—
H18B (395)	—	—	—	—	—	—
H18C (396)	—	—	—	—	—	—
H18D (397)	—	—	—	—	—	—
H18E (398)	—	—	—	—	—	—
H18F (399)	—	—	—	—	—	—

# 4.5 参考プログラム (MELSEC iQ-R)

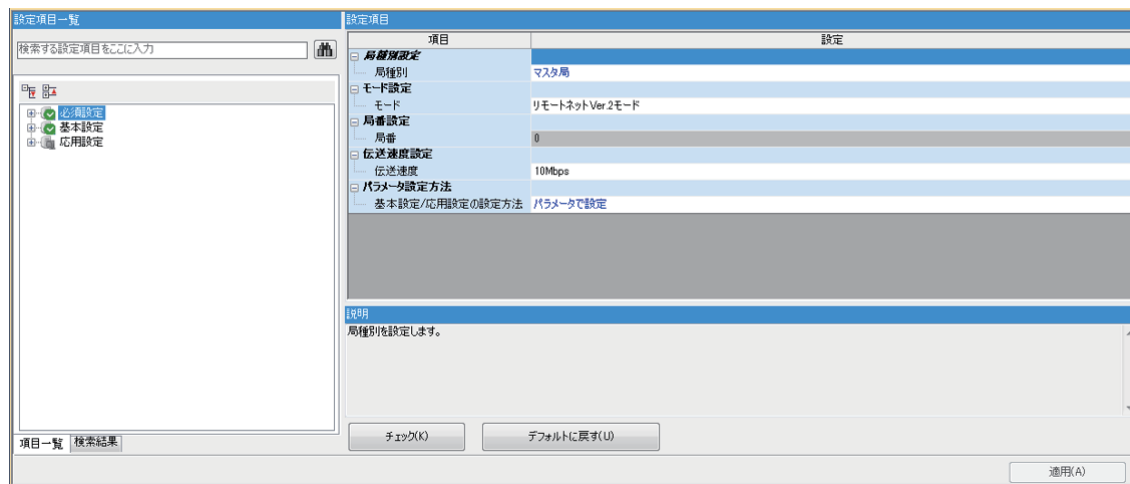
CC-Link 通信を行うための基本的なプログラム例 (GX Works3) を記載します。

## システム構成



## 設定

### ■必須設定



項目	設定
局種別	マスタ局
モード	リモートネット Ver.2モード
伝送速度	10 Mbps

### ■基本設定

#### CC-Link構成設定

モード設定(M): Ver.2モード 伝送速度(D): 10Mbps リンクスキャンタイム(概算値): 1.21 ms

台数/局番	形名	局種別	バージョン	占有局数	拡張サイクリック設定	リモート局点数	予約局/エラー無効局	インテリジェント用バッファ指定(ワード)			局固有モード設定
								送信	受信	自動	
0/0	自局	マスタ局									
1/1	汎用リモートデバイス局	リモートデバイス局	Ver.2	2局占有	1倍設定	64点	設定なし				

項目	設定
形名	汎用リモートデバイス局
バージョン	Ver.2
占有局数	2局占有
拡張サイクリック設定	1倍設定
リモート局点数	64点
予約局/エラー無効局	設定なし

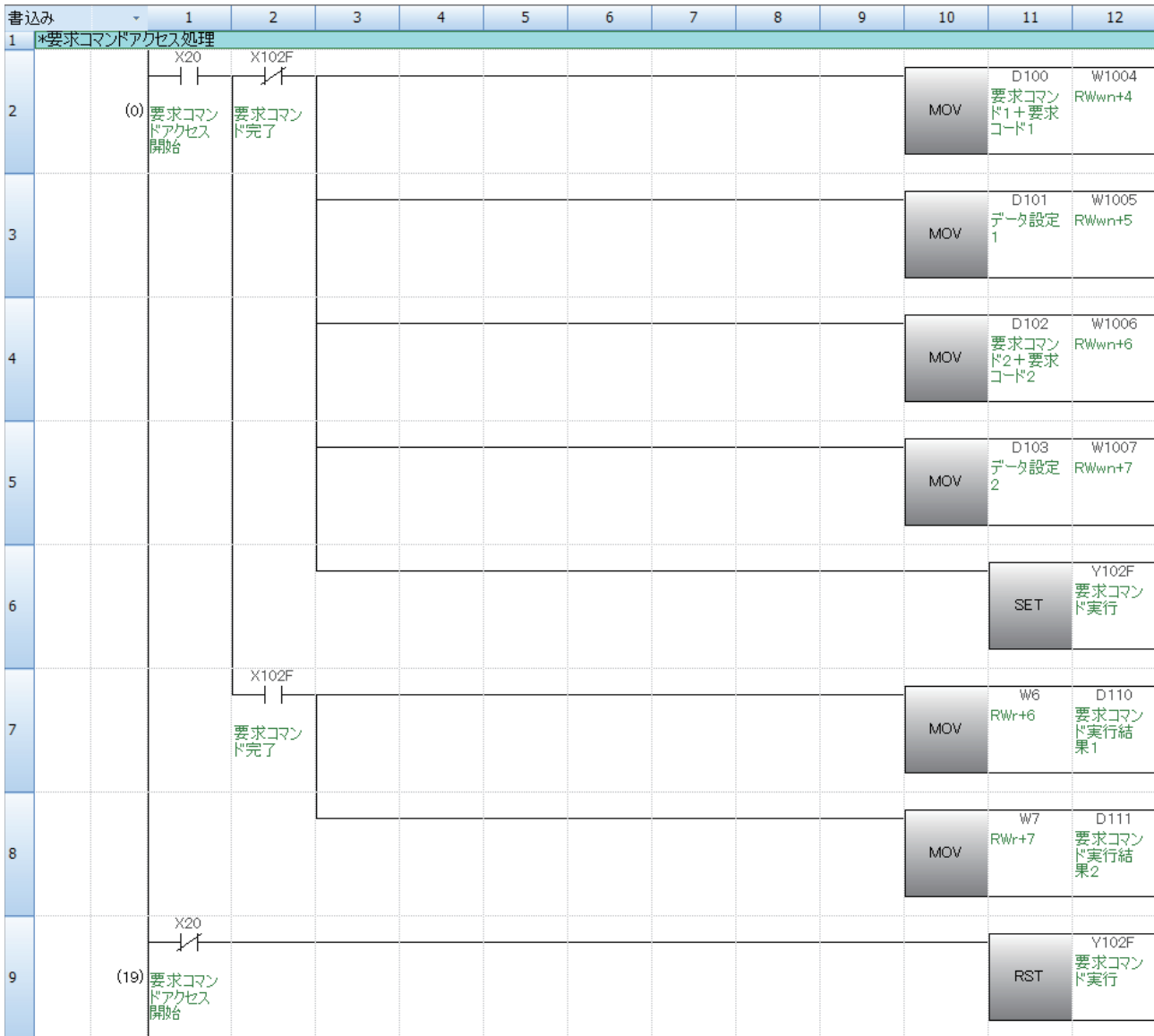
## ■リンクリフレッシュ設定

No.	リンク側			CPU側					
	デバイス名	先頭	最終	リフレッシュ先	デバイス名	先頭	最終		
1	RX	64	0000	003F	指定デバイス	X	64	01000	0103F
2	RY	64	00000	0003F	指定デバイス	Y	64	01000	0103F
3	RWr	8	000000	00007	指定デバイス	W	8	00000	00007
4	RWw	8	00000	00007	指定デバイス	W	8	01000	01007

説明  
自局のリンク特殊リレーレジスタ、リンクデバイスとCPUユニットのデバイス間の転送範囲を設定します。

No.	リンク側			CPU側			
	デバイス名	先頭	最終	リフレッシュ先	デバイス名	先頭	最終
1	RX	0000	003F	指定デバイス	X	01000	0103F
2	RY	0000	003F	指定デバイス	Y	01000	0103F
3	RWr	0000	0007	指定デバイス	W	00000	00007
4	RWw	0000	0007	指定デバイス	W	01000	01007

# プログラム例





書込み	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
10 ※連続モニタ処理												
11	(21) 連続モニタ開始	X21									SET	Y102E 連続モニタ実行
12										MOV	W0 RWrn	D120 連続モニタ1 (トータル張力)
13										MOV	W1 RWrn+1	D121 連続モニタ2 (目標張力)
14										MOV	W2 RWrn+2	D122 連続モニタ3 (制御出力)
15										MOV	W3 RWrn+3	D123 連続モニタ4 (アラーム表示)
16	(32) 連続モニタ開始	X21									RST	Y102E 連続モニタ実行
17 ※連続設定処理												
18	(34) 連続設定開始	X22								MOV	D130 連続設定1 (張力設定)	W1000 RWwn
19										MOV	D131 連続設定2 (手動設定)	W1001 RWwn+1
20										MOV	D132 連続設定3 (ストール設定)	W1002 RWwn+2
21											SET	Y102D 連続設定実行
22	(43) 連続設定開始	X22									RST	Y102D 連続設定実行



## ラダーの使用法

D100～D131に必要なデータを格納し，X0～X4で各機能を実行します。

使用デバイス一覧（割付けは一例）

デバイス名	区分*1	割付け機能	用途
D100～D103	設定	要求コマンド+要求コード/データ設定1～2	要求コマンドを使用する際に設定するデバイス。
D110～D111	モニタ	要求コマンド実行結果1～2	要求コマンドの実行結果が格納される。
D120～D123	モニタ	連続モニタ1～4	連続モニタの実行結果が格納される。
D130～D132	設定	連続設定1～3	連続設定の設定値を格納する。
X20	設定	要求コマンドアクセス開始	要求コマンドを実行する。
X21	設定	連続モニタ開始	連続モニタを開始する。
X22	設定	連続設定開始	連続設定を開始する。
X23	設定	ストール開始	ストールを開始する。
X24	設定	運転開始	運転を開始する。
Y30	モニタ	運転中	運転中：ON/停止中：OFF
Y31	モニタ	手動制御中	手動制御中ON
Y32	モニタ	自動制御中	自動制御中ON
Y33	モニタ	自動ランプフリッカ動作中	自動ランプフリッカ動作中ON
Y34	モニタ	要求コマンド完了	要求コマンド完了時ON
Y35	モニタ	連続モニタ実行中	連続モニタ実行時ON
Y36	モニタ	連続設定実行中	連続設定実行時ON

\*1 区分

設定：機能使用時に設定・入力する項目

モニタ：機能使用時に出力をモニタする項目



# 改訂履歴

作成日付	副番	内容
2018年2月	A	初版作成
2018年9月	B	4.4節誤記訂正
2018年12月	C	商標の記載を修正

本書によって、工業所有権その他の権利の実施に対する保証、または実施権を許諾するものではありません。また本書の掲載内容の使用により起因する工業所有権上の諸問題については、当社は一切その責任を負うことができません。

© 2018 MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION

# 購入に関するお問い合わせ

製品の購入のご検討やご相談はこちらからお問い合わせください。

## 三菱電機株式会社

本社	〒110-0016	東京都台東区台東1-30-7(秋葉原アイマークビル)	(03)5812-1430
北海道支社	〒060-8693	札幌市中央区北二条西4-1(北海道ビル)	(011)212-3793
東北支社	〒980-0013	仙台市青葉区花京院1-1-20(花京院スクエア)	(022)216-4546
関東支社	〒330-6034	さいたま市中央区新都心11-2(明治安田生命さいたま新都心ビル)	(048)600-5835
新潟支店	〒950-8504	新潟市中央区東大通2-4-10(日本生命ビル)	(025)241-7227
神奈川支社	〒220-8118	横浜市西区みなとみらい2-2-1(横浜ランドマークタワー)	(045)224-2623
北陸支社	〒920-0031	金沢市広岡3-1-1(金沢パークビル)	(076)233-5502
中部支社	〒450-6423	名古屋市中村区名駅3-28-12(大名古屋ビルヂング)	(052)565-3326
豊田支店	〒471-0034	豊田市小坂本町1-5-10(矢作豊田ビル)	(0565)34-4112
静岡支店	〒422-8067	静岡市駿河区南町14-25(エスパティオビル)	(054)202-5630
関西支社	〒530-8206	大阪市北区大深町4-20(グランフロント大阪タワーA)	(06)6486-4120
中国支社	〒730-8657	広島市中区中町7-32(ニッセイ広島ビル)	(082)248-5445
四国支社	〒760-8654	高松市寿町1-1-8(日本生命高松駅前ビル)	(087)825-0055
九州支社	〒810-8686	福岡市中央区天神2-12-1(天神ビル)	(092)721-2251

# サービスのお問い合わせ

修理・サービスに関するお問い合わせはこちらにお問い合わせください。

## 三菱電機システムサービス株式会社

北日本支社	(022)353-7814	関西支社	(06)6458-9728
北海道支店	(011)890-7515	京滋機器サービスステーション	(075)611-6211
東京機電支社	(03)3454-5521	姫路機器サービスステーション	(079)269-8845
神奈川機器サービスステーション	(045)938-5420	中四国支社	(082)285-2111
関東機器サービスステーション	(048)859-7521	岡山機器サービスステーション	(086)242-1900
新潟機器サービスステーション	(025)241-7261	四国支店	(087)831-3186
中部支社	(052)722-7601	九州支社	(092)483-8208
静岡機器サービスステーション	(054)287-8866	長崎機器サービスステーション	(095)818-0700
北陸支店	(076)252-9519		

# 商標

CRIMPFOXは、フエニックス・コンタクト株式会社の登録商標です。

Ethernetは、富士ゼロックス株式会社の日本における登録商標です。

本文中における会社名、システム名、製品名などは、一般に各社の登録商標または商標です。



# 三菱電機株式会社 〒100-8310 東京都千代田区丸の内2-7-3(東京ビル)

## 仕様・機能に関するお問い合わせ

製品ごとにお問い合わせを受け付けております。

●電話技術相談窓口 受付時間\*1 月曜～金曜 9:00～19:00、土曜・日曜・祝日 9:00～17:00

対象機種	電話番号	
自動窓口案内	052-712-2444	
エッジコンピューティング製品	産業用PC MELIPC (MI5000/2000/1000) Edgexcross対応ソフトウェア (MTConnectデータコレクタを除く)	052-712-2370**2
MELSEC iQ-R/Q/L/QnAS/Ansシーケンサ一般		052-711-5111
MELSEC iQ-F/FXシーケンサ全般		052-725-2271**3
ネットワークユニット/シリアルコミュニケーションユニット		052-712-2578
MELSOFT シーケンサプログラミングツール	MELSOFT GXシリーズ	052-711-0037
MELSOFT 統合エンジニアリング環境	MELSOFT iQ Works (Navigator)	
iQ Sensor Solution		052-799-3591**2
MELSOFT 通信支援ソフトウェアツール	MELSOFT MXシリーズ	
MELSECパソコンボード	Q80BDシリーズなど	052-712-2370**2
C言語コントローラ		
MESインタフェースユニット/高速データロガーユニット		052-799-3592**2
MELSEC計装/iQ-R/Q二重化	プロセスCPU/二重化CPU (MELSEC-Qシリーズ) プロセスCPU/二重化機能 SIL2プロセスCPU (MELSEC iQ-Rシリーズ) MELSOFT PXシリーズ	052-712-2830**2**3
MELSEC Safety	安全シーケンサ (MELSEC iQ-R/QSシリーズ) 安全コントローラ (MELSEC-WSシリーズ)	052-712-3079**2**3
電力計測ユニット/絶縁監視ユニット	QEシリーズ/REシリーズ	052-719-4557**2**3
FAセンサ MELSENSOR	レーザ変位センサ ビジョンセンサ	052-799-9495**2
GOT表示器	GOT2000/1000シリーズ MELSOFT GTシリーズ	052-712-2417
SCADA MC Works64		052-712-2962**2**6
サーボ/位置決めユニット/シンプルモーションユニット/ モーションコントローラ/センシングユニット/ 組込み型サーボシステムコントローラ	MELSERVOシリーズ 位置決めユニット (MELSEC iQ-R/Q/L/Ansシリーズ) シンプルモーションユニット (MELSEC iQ-R/iQ-F/Q/Lシリーズ) モーションCPU (MELSEC iQ-R/Q/Ansシリーズ) センシングユニット (MR-MTシリーズ) シンプルモーションボード C言語コントローラインタフェースユニット (Q173SCCF)/ポジションボード MELSOFT MTシリーズ/MRシリーズ/EMシリーズ	052-712-6607
センサレスサーボ	FR-E700EX/MM-GKR	052-722-2182
インバータ	FREQROLシリーズ	052-722-2182
三相モータ	三相モータ225フレーム以下	0536-25-0900**2**4
産業用ロボット	MELFAシリーズ	052-721-0100
電磁クラッチ・ブレーキ/テンションコントローラ		052-712-5430**5
データ収集アナライザ	MELQIC IU1/IU2シリーズ	052-712-5440**5
低圧開閉器	MS-Tシリーズ/MS-Nシリーズ US-Nシリーズ	052-719-4170
低圧遮断器	ノーヒューズ遮断器/漏電遮断器/MDUブレーカ/気中遮断器 (ACB) など	052-719-4559
電力管理用計器	電力量計/計器用変成器/指示電気計器/管理用計器/タイムスイッチ	052-719-4556
省エネ支援機器	EcoServer/E-Energy/検針システム/エネルギー計測ユニット/ B/NETなど	052-719-4557**2**3
小容量UPS (5kVA以下)	FW-Sシリーズ/FW-Vシリーズ/FW-Aシリーズ/FW-Fシリーズ	052-799-9489**2**6

お問い合わせの際には、今一度電話番号をお確かめの上、お掛け間違いのないようお願い致します。

\*1: 春季・夏季・年末年始の休日を除く \*2: 土曜・日曜・祝日を除く \*3: 金曜は17:00まで

\*4: 月曜～木曜の9:00～17:00と金曜の9:00～16:30 \*5: 受付時間9:00～17:00 (土曜・日曜・祝日・当社休日を除く) \*6: 月曜～金曜の9:00～17:00

●FAX技術相談窓口 受付時間 月曜～金曜 9:00～16:00 (祝日・当社休日を除く)

対象機種	FAX番号
電力計測ユニット/絶縁監視ユニット (QEシリーズ/REシリーズ)	084-926-8340
三相モータ225フレーム以下	0536-25-1258**7
低圧開閉器	0574-61-1955
低圧遮断器	084-926-8280
電力管理用計器/省エネ支援機器/小容量UPS (5kVA以下)	084-926-8340

三菱電機FAサイトの「仕様・機能に関するお問い合わせ」もご利用ください。

\*7: 月曜～木曜の9:00～17:00と金曜の9:00～16:30 (祝日・当社休日を除く)

三菱電機 FA

検索

[www.MitsubishiElectric.co.jp/fa](http://www.MitsubishiElectric.co.jp/fa)

メンバー  
登録無料!

### インターネットによる情報サービス「三菱電機FAサイト」

三菱電機FAサイトでは、製品や事例などの技術情報に加え、トレーニングスクール情報や各種お問い合わせ窓口をご提供しています。また、メンバー登録いただくとマニュアルやCADデータなどのダウンロード、eラーニングなどの各種サービスをご利用いただけます。

本マニュアルは、輸出する場合、経済産業省への役務取引許可申請は不要です。

マニュアル番号：SH(名)-081827-C

2018年12月作成

この印刷物は 2018 年 12 月の発行です。なお、お断りなしに仕様を変更することがありますのでご了承ください。